

バイオタージ・ジャパン株式会社主催ランチョンセミナー

## 性ホルモン依存性疾患治療薬を指向した TAK-683 の創製

日時 11月20日(月) 11:50-13:05

会場 大阪府立大学なかもずキャンパス B2棟 102号室

演者 西澤 直城

Axcelead Drug Discovery Partners 株式会社\*

近年ペプチド性医薬品の創製研究は様々な新規手法の開発により、急速に発展しております。本セミナーでは製薬企業におけるペプチド創薬の取り組み、および一般的手法をご紹介します。ペプチド創薬の一例として臨床開発化合物であるノナペプチド KISS1R アゴニスト TAK-683 の創製過程についてご紹介いたします。

\*Axcelead (アクセリード) Drug Discovery Partners 株式会社は、武田薬品の創薬研究部門の一部事業を承継した武田薬品の100%子会社であり、医薬品創出に関わる国内外の製薬企業、バイオベンチャー、アカデミアや公的研究機関など、多種多様なプレイヤーのみなさまに対して、医薬品シードの初期探索、候補化合物の選定とその最適化および臨床試験実施申請に必要なデータパッケージの取得まで、それぞれのニーズにあわせた'ワンストップショップサービス'\*\*を提供いたします。

\*\* 前臨床段階における医薬品創出研究に関連するあらゆるサービスを1社で総合的かつ包括的にご提供するサービス形態